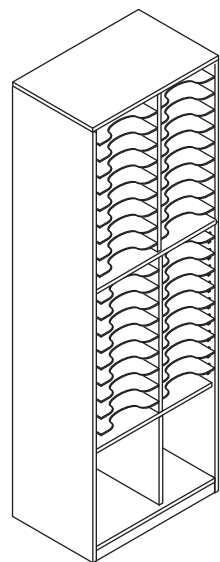


組立の目安
30分ペーパーラック ハイ 組立説明書
RFPR-HD組み立て方やお手入れに困ったら
アールエフヤマカワ お客様相談室

部材一覧

※部品の個数を参照し、不足や不具合がないかをご確認ください。不足や不具合があった場合は配送いたしますお電話にて部品名をお伝えください。

④右側板 ×1		⑤左側板 ×1		⑥天板 ×1	
⑦中板 ×2	⑧仕切板(小) ×1	⑨仕切板(大) ×2		⑩底板 ×1	⑪背板(小) ×2
⑫背板(大) ×4	⑬巾木 ×2	⑭ジョイントシャフト ×16	⑮木ねじ ×16 (4×16)	⑯穴隠しシール ×4	
		⑰背板止め ×16	⑱棚ダボ ×144	⑲棚板 ×36	

重要 ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法

本商品には **ジョイントシャフト** と **カムロック** を使用して組み立てを行う工程がございます。
以下の説明を最後までよくお読みのうえ、組み付けを行ってください。

1. ジョイントシャフトの取り付け

ジョイントシャフトを板面の埋め込み（鬼目）ナットに回し入れます。

商品に同梱されているジョイントシャフトの種類をご確認のうえ、下記に示す方法で取り付けを行ってください。



適切な取り付け

ボルト部分のみが完全に隠れるように回し入れてください。



最後まで締まっていない

抜けや歪みの原因となります。



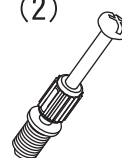
締めすぎ

ジョイントシャフトや埋め込みナットが破損する恐れがあります。

(1)



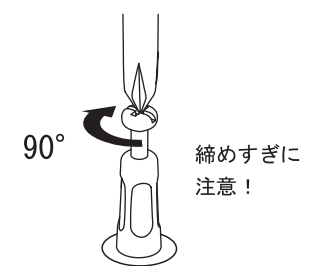
(2)



(3)



手で回し入れたあと、プラスドライバーを使用して90度ほど増し締めしてください。



2. ジョイントシャフトの挿入

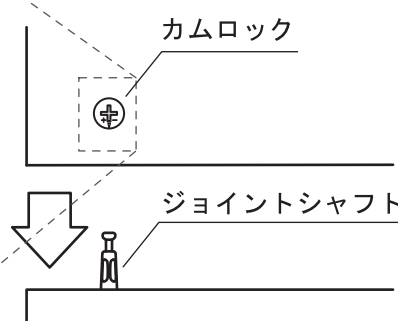
板面に取り付けられているカムロックに、ジョイントシャフトを差し込みます。

カムロックには＋又は▲矢印もしくはその両方が刻印されています。

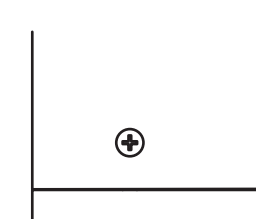
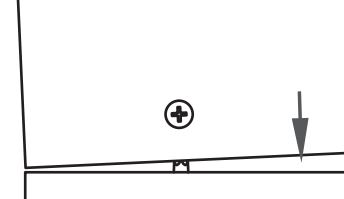


この印をジョイントシャフト側に向けて差し込んでください。

取り付ける板面を平行に持ち、垂直に真っ直ぐ差し込みます。

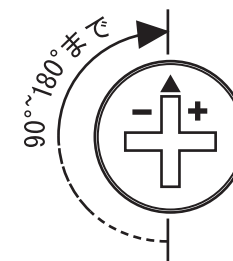
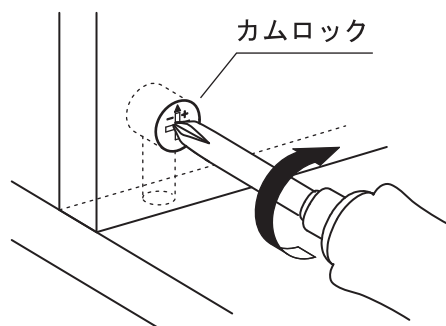


適切な差し込み

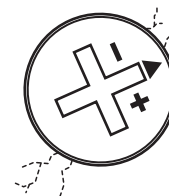
隙間が空いている
正常に固定できません。

3. ジョイントシャフトとカムロックの固定

プラスドライバーを使用し、カムロックを時計回りに回転させます。
回し始めから **90°～180°程度** で、カムロックがジョイントシャフトとかみ合って固定されます。



正常な締結



締めすぎ

無理に回すと破損の原因となります

1

①右側板、②左側板、③天板に④ジョイントシャフトを回し入れてください。
※ジョイントシャフト取り付け部分には、ナットが埋め込まれています。
■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。

ジョイントシャフト
※埋込みナット

右側板
左側板
裏
天板

2

⑤仕切板(小)に、⑥中板、⑦底板を前後に気をつけて取り付けてください。

仕切板(小)
⑥中板
⑦底板
裏
前
後

⑤仕切板(小)の前後に気をつけて取付けてください。
背板取付用の溝がある方が後です。

3

2で組み付けた、⑤仕切板(小)、⑥中板、⑦底板の溝に⑧背板(小)を差し込んでください。

4

①右側板の④ジョイントシャフトに、3で組み付けた、⑥中板と⑦底板を差し込んでください。
その後、⑥中板と⑦底板のカムロックを締め付けてください。
■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。

ジョイントシャフト
差込み口に、矢印が向いているかご確認ください。

90度から180度回すと締め付けられます。
カムロック

ダボのみの接続で固定されていないので
⑥中板と⑦底板を1人が両手で軽く押さえてください。

5

図のように①右側板を下にして倒します。
⑥中板に⑦仕切板(大)を、前後に気をつけて差し込んでください。

仕切板(大)
⑥中板
⑦仕切板(大)
上
下
後
前

その後、①右側板と⑦仕切板(大)の溝に沿って②背板(大)を差し込んでください。

⑦仕切板(大)の前後に気をつけて取付けてください。
背板取付用の溝がある方が後ろです。

6

⑦仕切板(大)と①右側板の④ジョイントシャフトに⑥中板を差し込んでください。
(中板取付け詳細をご参照ください)

90度から180度回すと締め付けられます。
カムロック

その後、
⑥中板のカムロックを締め付けてください。

7

⑦底板⑥中板の溝に沿って⑧背板(小)と②背板(大)を差し込んでください。

その後、①右側板に⑨巾木を差し込んでください。

<中板取付け詳細>

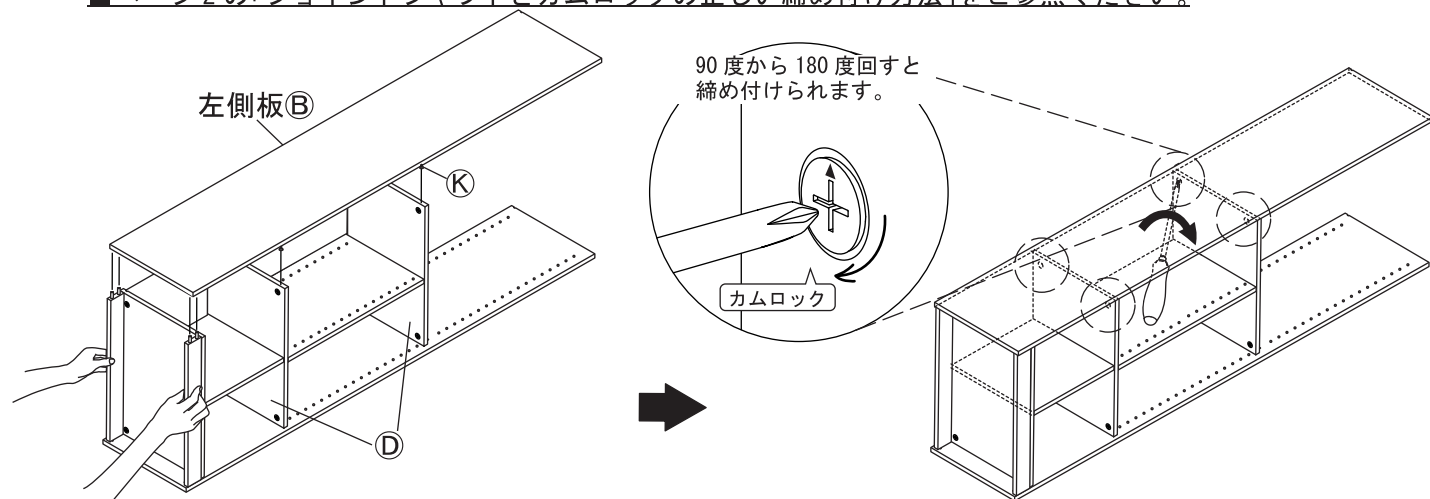
1 ⑥中板を①右側板の④ジョイントシャフトに少し斜めに差し込んでください。

仕切板(大)
中板⑥
右側板①

2 ⑦仕切板(大)のダボを⑥中板の中央の穴に差し込んでください。

8

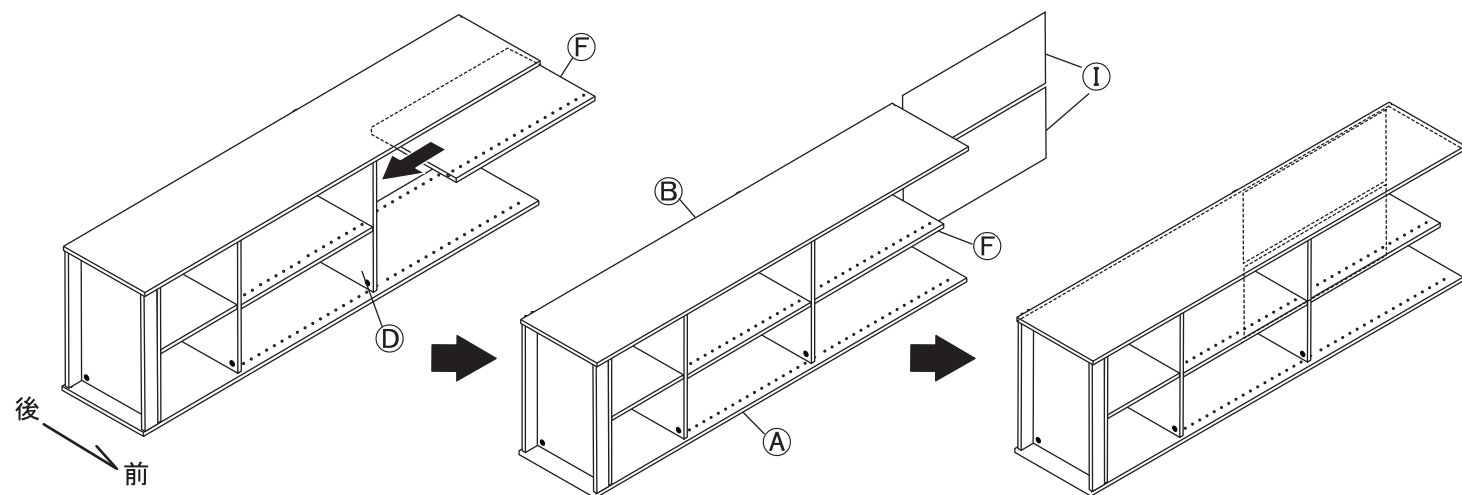
①中板に、②左側板の④ジョイントシャフトを差し込んでください。
その後、①中板のカムロックを締め付けてください。
■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。



9

①中板に⑥仕切板(大)を、
前後に気をつけて差し込んでください。

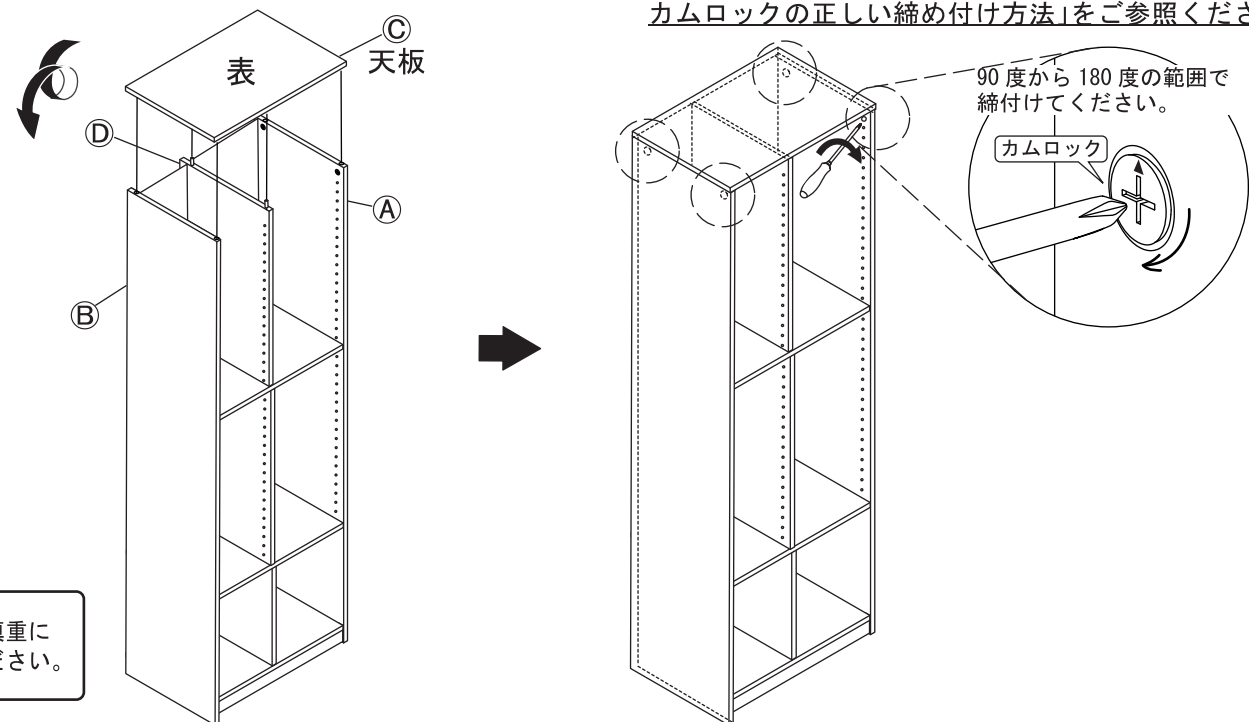
その後、⑥仕切板(大)と①右側板②左側板の溝に沿って
①背板(大)を差し込んでください。



10

本体を起し、①右側板②左側板①中板に、
③天板の④ジョイントシャフトを差し込んでください。

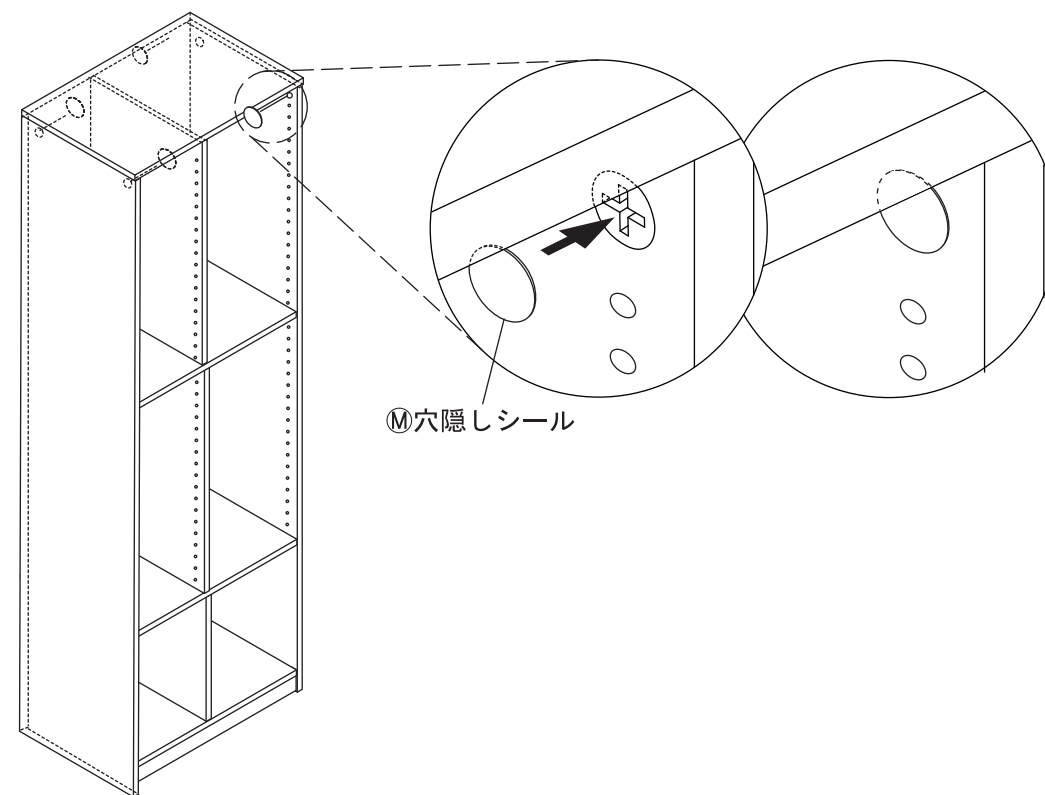
その後、①右側板②左側板の
カムロックを締め付けてください。
■ページ2の「ジョイントシャフトと
カムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。



二人以上で慎重に
起こしてください。

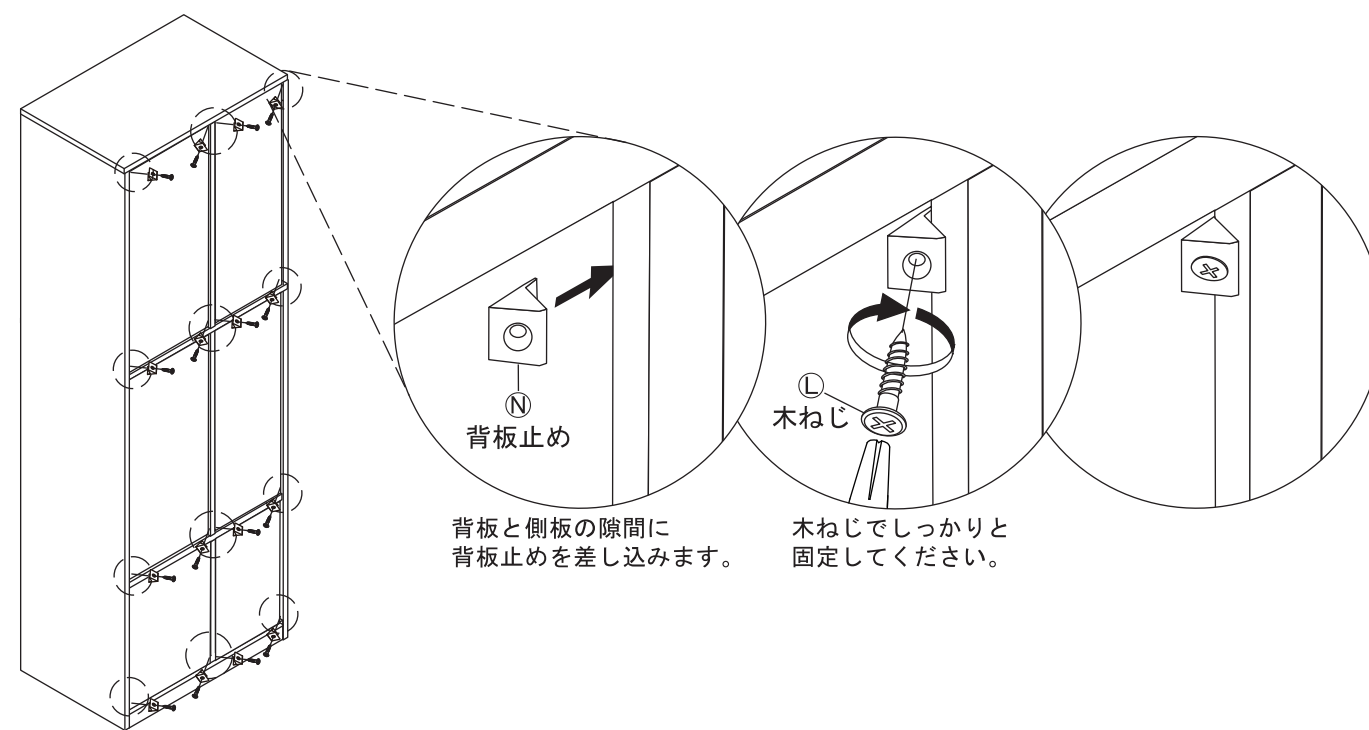
11

①右側板と②左側板のカムロックに、⑤穴隠しシールを貼り付けてください。



12

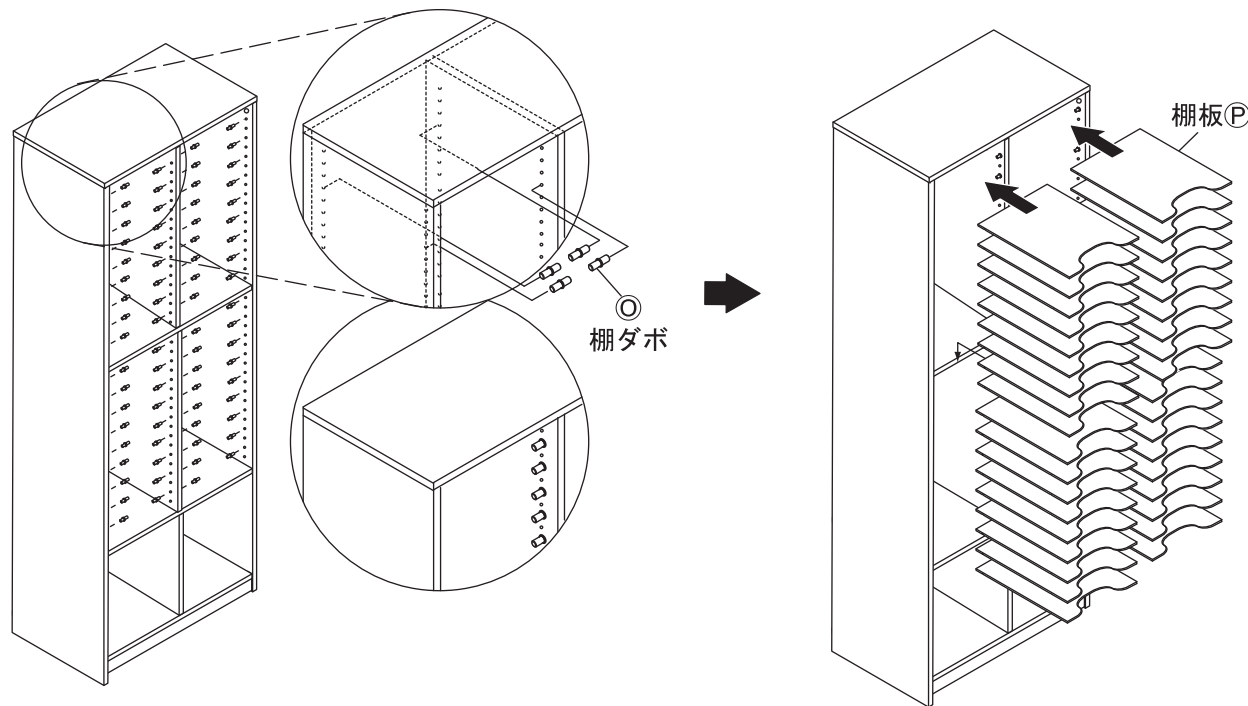
背面から⑨背板止めを⑩木ねじで取付けてください。



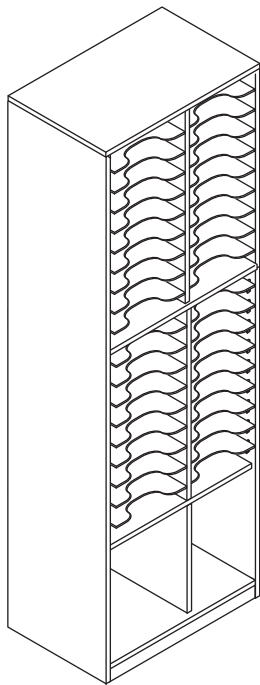
背板と側板の隙間に
背板止めを差し込みます。

木ねじでしっかりと
固定してください。

13 お好みの位置に◎棚ダボを取付けてください。その後、◎棚ダボに㊦棚板を乗せてください。



14 全てセット出来たら完成です。



取扱上の注意

ご使用前にこの取扱上の注意をお読みになり正しくお使いください。
またお読みになった後は、大切に保管してください。

安全のために必ずお守りください

- 積み重ねて保管しないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 外周部に片寄って重いものを載せないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 火気の側に近づけて設置しないでください。火災の原因となります。
- 耐荷重以上のものを載せないでください。破損の原因となります。
- 各部のねじ類が緩んだ状態で使用しないでください。破損や転倒することがあります。
- 異常を発見したらそのまま使用せず、販売元に相談してください。破損や倒れてケガをすることがあります。
- 商品に乘ったり腰をかけたりしないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 用途以外には絶対に使用しないでください。思わぬ事故が発生することがあります。
- 分解や改造をしないでください。破損やケガをすることがあります。
- 傾斜のない平らな場所へ設置してください。
- 物を載せたまま移動しないでください。破損やケガをすることがあります。
- 商品を移動させる際には、二人以上でゆっくり行ってください。段差などで破損することがあります。
- 安全上、構造上の理由により仕様を予告なく変更する場合があります。
- この表示を無視して誤った取扱いをしますと、死亡又は重傷を負ったり、傷害または物的損害が発生する場合があります。その場合の責任は負いかねますのでご了承くださいますようお願いいたします。

使用上の注意

- ▲直射日光・暖房器具などの高熱を避けてください。変色・変形することがあります。
- ▲湿気の多いところに設置しないでください。腐食・変色・変形することがあります。
- ▲板面に硬いものを落としたり、ぶつけたりしないでください。破損する事があります。
- ▲加熱した鍋やヤカンなどを直接置かないでください。
- ▲屋外や水がかかるような場所でのご使用は避けてください。変色・変形することがあります。
- ▲液体物が付着した場合は、放置せずすみやかに拭き取ってください。化粧面が変色、変形する場合があります。
- ▲ご使用の環境により、床面にアジャスター・キャスター等の商品接触による変色や跡が付くことがあります。特にフロリングやクッションフロアでご使用の際はご注意ください。

お手入れ方法

- ◆汚れを落とす場合は、から拭きするか固く絞ったぬれぞうきんで拭いてください。
- ◆汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤で汚れを落とし、固く絞った濡れぞうきんで拭き取り、そのあと乾燥した布で水分を十分拭き取ってください。
- ◆シンナー等の仕様は避けてください。変色・変形の原因となり、塗装が剥がれる場合があります。
- ◆ねじ類は必ず増し締めをしてください。

組み立て方やお手入れに困ったら

アールエフヤマカワ お客様相談室



＜品質表示＞

外形寸法 (mm)	幅	奥行き	高さ
RFPR-HD	547	350	1715

耐荷重

棚板 1 枚あたり 約 1kg (均等荷重)

材質

本体 合成樹脂化粧パーティクルボード (メラミン樹脂)

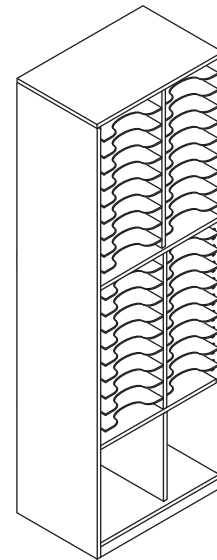
アール・エフ・ヤマカワ株式会社 ☎0120-204-208



商品チェック

当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
安全に永くお使い頂くために、お客様ご自身での製品チェックにご協力をお願い致します。

※不良により返品・交換される際は場合は、下図に
問題箇所の記載をお願い致します。



チェック項目



本体に破損や変色・変形は見当たらないか

…異常を発見した場合はお問い合わせください。



カムロックは正常に締め付けられているか

…別項「カムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。



側板・仕切り板に隙間はないか

…カムロックとジョイントシャフトが正常に締め付けられているかを
ご確認ください。



完成図との相違は見当たらないか

…安全にお使い頂くため、取扱上の注意は必ずお守りください。

品質向上にご協力いただきありがとうございます。安全にお使い
いただくため、上記項目は定期的にご確認ください。

その他問題事項があった場合、枠内へのご記入をお願い致します。

ご協力いただきありがとうございました。

ご氏名	
お電話番号	
FAX番号	

月曜日-金曜日(祝日を除く)
AM9:00~PM5:00
アール・エフ・ヤマカワ株式会社
お客様相談室

☎0120-204-208
FAX 059-256-5333

申込番号	
品名	ペーパーラック ハイ
商品番号	
お買上日	年 月 日
お買上サイト名	